

# あさの ちゃんねる

医療法人社団 浅ノ川

浅ノ川総合病院 広報誌

2016年秋号(年4回発行)

元気のある病院  
元気のできる病院



## 地域への病院情報の発信

– 地域包括ケアシステムの時代を迎えて –

事務長 谷 寛憲

医療法では国や地方公共団体に対し、医療を受ける人が医療機関を選ぶに際し、必要な情報が容易にえられるような措置を講ずることが努力義務として規定されており、また、医療機関に対しては、医療を受ける人が医療サービスの選択を適切に行うことができるよう、提供する医療について正確かつ適切な情報を提供し、患者さん又はその家族からの相談にも適切に応じるよう求められています。

そのようななかで、少し前までは、「病院にかかりたいが病院というところはその医療内容などがなかなか解り難い。」ということを患者さんからよく耳にしました。最近ではメディアやインターネット等の発達によって新聞・雑誌やホームページなどを通じて各医療機関が積極的に情報発信をするようになりましたが、それでも患者さんや家族のサイドから見た場合には必ずしも十分ではないのではないかと思います。

今年の10月から厚労省は、当院のような急性期医療を行う病院に対し、7項目の病院情報のホームページでの公開を制度化しました。現在の日本の医療制度は、患者さんや家族が自由に医療機関を選ぶことができ、その治療においても患者さん自身が自己決定することとなっています。今回の制度化は、医療機関が持っている情報量と患者さんが知り得ている情報量の非対称性のあるなかでの、情報量の格差を正の一助とするためのものと思われます。

現在当院では、地域住民、地域の医療機関、地域の救急隊、当院の受診患者さんやその家族及び地域の医療・介護従事者(ケアマネ・相談員)などに対する情報発信として次のようなことに取り組んでいます。

- ① ホームページの開設(理念、方針、施設概要、診療の特徴などの開示)
- ② 電子掲示板の設置(受診患者さんに向けた病院からのお知らせ、案内など)
- ③ おんな川病診連携の会(当院と医療連携を行っている地域の医療機関の医師を対象とした症例勉強会)
- ④ オープンカンファレンス(地域の医師と当院の医師との症例に関する合同勉強会)
- ⑤ キャンサーボード(当院に紹介されたがん患者さんの症例に関する紹介元医療機関などとの勉強会)
- ⑥ がんサロンせせらぎ(がん患者さんやその家族へのがん治療などに関する啓もう活動)
- ⑦ 救急症例検討会(金沢市、河北郡(津幡、内灘)、かほく市、小矢部市の救急隊を対象とした救急搬送患者に関する勉強会)
- ⑧ 出前講演(病気や薬、リハビリなどの知識について、当院の医師や薬剤師、理学療法士などが、各地の町内会、公民館、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、企業・団体などへの無料講演)
- ⑨ 相談員・ケアマネ合同研修会(病気などの医学知識習得のための医師による医学講座)
- ⑩ 病院祭(地域住民、受診患者さんやその家族などと病院との交流を目的としたイベント)

当院は、地域包括ケアシステムの時代において、これからも、急性期医療から慢性期医療までを担う地域の基幹病院として、病・診連携、病・病連携、医・介連携及び地域との連携を中心とした病院運営を行い、地域から選ばれる病院をめざして、患者さん目線に立ったわかりやすい情報を発信していきたいと考えています。



### 病院の理念

「皆様の信頼を得る、思いやりのある医療を提供します。」

### 病院の方針

1. 新しい知識と技術を身に付け、質の高い医療を提供します。
2. 患者の皆様にやさしい、活気にあふれる病院を目指します。
3. インフォームドコンセント(説明と同意)に基づいた治療を行います。
4. 地域の医療機関との連携を深め、地域医療の充実に貢献します。
5. 安全性を考え、責任の持てる医療を提供します。

Pick UP!

## 診療科トピックス 内視鏡センター

近年、内視鏡領域における進歩は著しく、新たな診断学、治療法が確立してきています。これまで早期の食道がん、胃がん、大腸がんといった消化管腫瘍に対して内視鏡的粘膜切除術(Endoscopic Mucosal Resection:EMR)が広く行われてきました。内視鏡治療は、臓器を温存することができるため回復が早く、短期間で元の生活に戻ることができる事が利点です。しかし、これまでのEMRでは一度に切除できる腫瘍の大きさに限界があり、はんこん瘢痕を伴う場合には切除が非常に困難でした。



日本消化器内視鏡学会専門医・指導医  
内科 早稲田 洋平 医師



### 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)

新しく開発された内視鏡的粘膜下層剥離術(Endoscopic Mucosal Dissection:ESD)では、すべての早期消化管がんが適応となるわけではありませんが、一度に切除できる腫瘍の大きさに制限がなく、はんこん瘢痕を伴っていても切除が可能となりました。この様にこれまでよりも多くの病変が内視鏡で切除可能となってきておりますが、病変が進行してしまえば外科手術、場合によっては抗がん剤治療の適応となってしまいます。そのためにも病変の早期発見がより重要となってきております。



### NBI併用拡大内視鏡

内視鏡診断においても、機器の進歩に伴い診断学が発展し、診断能も向上してきております。画質のハイビジョン化により、微小な病変の拾い上げが可能となっております。また、従来の内視鏡では通常の光(白色光)を照射して粘膜表面を観察していましたが、ある特定の波長の光を照射するNarrow Band Imaging(NBI)、Blue Laser Imaging(BLI)といった画像強調観察に、最大約100倍まで拡大することが可能な拡大内視鏡を併用することで、粘膜表面の微細構造や微小血管構築像が詳細に観察できるようになり、病変の質的診断および範囲診断が正確に行えるようになってきています。内視鏡治療が適応となる病変に対しては、より正確な範囲診断が必要とされるため、このような診断技術が必要不可欠といつても過言ではありません。

当院では、通常の内視鏡検査時にもできる限りNBIに拡大内視鏡を併用して検査を行い、早期発見、早期治療ができるよう心掛けております。早期治療をするためには、まず、早期に発見することが必要です。有症状であればもちろん、無症状であっても検診として内視鏡検査を受けていただくことが、早期治療の第一歩と考えられます。内視鏡検査をご希望の際は、是非当院にご来院ください。また、NBI併用拡大内視鏡をご希望の際は、お声をかけていただけましたら幸いです。

## 連携登録医のご紹介

今回は、金沢市鳴和台の『岡田内科クリニック』をご紹介いたします。

平成5年11月に岡田内科クリニックを金沢市鳴和台で開業しました。

専門は、内分泌ですが、開院時の標榜科目には内分泌科と云うものではなく、循環器科・消化器科・呼吸器科となっています。診療では、糖尿病・高血圧症・高コレステロール血症・バセドウ病・慢性甲状腺炎などの治療にあたっております。

特に糖尿病患者には、食事・運動療法の指導や、糖尿病の原因なども患者さんが理解できるように説明しているつもりです。

また、週4回、在宅訪問診療や、その他の地域医療(小学校・中学校医)にも係わっています。

当院は浅ノ川総合病院に近く、紹介・検査・入院と平素より大変お世話になっており、本当に感謝しております。これからも宜しくお願ひいたします。



おかだ ひろし  
[ 院長 岡田 博司 先生 ]

## 岡田内科クリニック

院長：岡田 博司

診療科：内科・循環器科・消化器科・呼吸器科

### 診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○	/
14:30～18:00	○	○	○	/	○	/	/

休診日：日曜、祝日、木曜・土曜午後

訪問診察：月・火・水・金曜日 13:00～14:30

住 所：〒920-0815

石川県金沢市鳴和台113番地

電 話：076-253-4750

F A X：076-253-4760

駐車場：あり

アクセス：JR東金沢駅より徒歩約30分

北鉄バス鳴和台バス停下車、徒歩3分



クリニック外観

## 連携登録医

地域の医療機関と浅ノ川総合病院の相互連携を一層緊密にし、適切で切れ目のない医療の提携を目指して新たに開始された「連携登録医制度」に登録していただいている医療機関の先生方です。



# 病棟紹介：東館4階病棟(人工呼吸センター)

平成19年5月に、全国で2番目となる人工呼吸センターが開設され、来年10周年を迎えます。主に脊髄損傷や神経難病、蘇生後脳症により人工呼吸器からの離脱が困難となった患者さんが入院されており、32床のベッドは常に満床の状態です。平均在院日数は、10月現在で1950日となり、医師2名、看護師20名、介護福祉士13名、看護補助2名の構成で、患者さんやご家族にきめ細やかな支援が行えるよう協働しています。



塗谷センター長(前列右から3番目)と病棟スタッフ

## 人工呼吸センターの取り組み

人工呼吸器が装着されている患者さんは、さまざまな欲求が制限されていることが多いです。例えば、「話すこと」「お風呂に入ること」「食べること」…など挙げればきりがありません。当センターの一番の特徴は、全ての患者さんに毎週入浴していただいていることだと思います。これは開設当初からの医師の想いであります。毎日6~7人の人工呼吸管理下にある患者さんに入浴していただくことは容易なことではありません。開設10年目を迎える当センターの、チームワークの賜物だと自負すると共に、私自身スタッフに対する感謝の気持ちでいっぱいです。また、入浴以外にも可能な限り患者さんやご家族の思いに添えるよう、スピーチ(人工呼吸器管理下での発話)や経口摂取訓練にも積極的に取り組み、現在3名の方がスピーチを行い、6人が経口で食事を摂取されています。



センターに入院される患者さんのほとんどは、生命の危機を乗り越え転院して来られました。多くのことを諦め悲嘆に暮れている方もいます。私たちは、そのような患者さんやご家族への心のケアも求められ、時には共に心が折れそうになることもあります。「この病棟は心のケア病棟やな。自分たちも患者さんのケアをするけど、患者さんたちに自分たちもケアしてもらっている…。」センター長の塗谷医師が私に言いました。とても優しい言葉だと思いました。医師と共に、スタッフ一同、患者さんやご家族が心身ともに癒される支援を今後も続けていきたいと思います。

東館4階師長 柳 美知代

## 行事レポート

# ピアノと歌による あさのがわサマーコンサートを開催しました

多数のご来場  
ありがとうございました

平成28年8月5日(金)、「ピアノと歌による あさのがわサマーコンサート」を当院で開催しました。

来場者の皆さんとともに歌った「365日の紙飛行機」を皮切りに、すばらしいピアノ演奏や歌の数々に来場者からは「ほんとうに上手。今日は来てよかったです。」「元気が出ました。」などの声をいただきました。

今後も当院では、このようなイベントを通して、患者さんや地域の方々に“癒しとやすらぎ”を与える存在になれればと思います。



## 人間ドック期間限定割引のご案内

人間ドックを**期間限定割引**します。  
是非この機会にご利用ください。

### 割引実施期間

平成29年1月1日～2月28日

対象	割引率	日帰りドック Aコース (通常料金)	日帰りドック Bコース (通常料金)
個人でお申し込みの方	<b>15%</b>	<b>16,150円</b> (19,000円)	<b>25,500円</b> (30,000円)

※すべて税別価格

脳ドック、生活習慣病予防健診、PETドック、オプション検査等は割引対象外です。  
また、市町村・企業の補助を受けられる方も対象外となります。  
なお、すでに上記期間にご予約された方にも、割引料金を適応させていただきます。

お問い合わせ先

医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 健診センター

〒920-8621 石川県金沢市小坂町中83番地  
TEL. 076-252-2101 FAX. 076-252-9235  
問い合わせ時間:月～金曜 9:00～16:30  
<http://www.asanogawa-gh.or.jp/>



# 浅ノ川総合病院 病院祭

秋のあさの祭

開催しました!

平成28年10月30日(日)「病院祭2016」を開催しました。

今年は趣向を変え、“おもてなし”を前面に打ち出しました。

休日ではありましたが、多くの方々にご来院いただき、どのイベントも大いに賑わいました。来場者から

は「コンサート良かったわあ。涙出そうやったわ」「クレープ、まんで美味しかったわ。また来年もやってね。

頼んよっ」などの声をいただきました。

当院では今後も、このような行事を通じて地域の皆さんと交流し、当院の広報部長「あさのちゃん」共々

愛され、信頼される病院を目指していきたいと思います。

## 職員によるコンサート・寸劇

大勢の方にご来場いただき、盛り上りました!



## 体験コーナー

どのコーナーも大人気!  
長い列ができました。



ミキサー食・とろみ体験



車いす押し名人選手権



『ご来場ありがとうございました。』



あなたの血管年齢は？ 一指尖脈波検査ー



薬剤師のお仕事体験 ーぬり葉を作つてみよう！ー



とってもおいしいクレープ屋さん  
おいしいクレープがなんと無料！



看護体験！  
「あなたの町の  
看護師さん」



焼きそば屋さん(協賛：株中島管理事務所 様)  
スペシャルプライス1人前100円！  
完売でした。お疲れ様でした。

景品ゲット！射的コーナー(協賛：株山越 様)  
子供からお年寄りまで大人気！！



フラワーアレンジメント、  
作品展示コーナー



セブンイレブン特売



来年もお楽しみに！  
皆さまのご来場をお待ちしています。



## 皆様へのお知らせ

### 地域包括ケア病棟 増設のお知らせ

### 地域の先生方への お知らせ

### 年末年始休診の お知らせ

平成28年10月1日に『本館4階地域包括ケア病棟』が新設されました。これにより、当院では本館4階(34床)と本館6階(53床)に地域包括ケア病棟を備えることになりました。病気や怪我の治療が一段落した患者さんが、自宅または施設へ円滑に復帰できるよう、患者さんそれぞれの機能回復を目的とした治療および退院までの支援をより充実したものにしていきたいと考えております。

#### 第4回

#### 石川県てんかん医療研究会教育セミナー

**日時** 平成28年11月20日(日)  
10:00 ~ 16:00

**会場** ANAクラウンプラザホテル金沢  
3階 「鳳」

#### 平成28年度

#### 浅ノ川総合病院 救急症例検討会

**日時** 平成28年12月2日(金)  
17:00 ~

**会場** 浅ノ川総合病院 本館3階 講義室

## 行事レポート

### 相談員・ケアマネ合同研修会

医療福祉相談室では、いつもお世話になっている地域の専門職の方々との交流の場として「医師による医学講座」を開催しております。

この講座は、当院の医師が交代で講師をつとめていますが、これまでに内科・神経内科・外科・整形外科・脳外科・リハビリ科・泌尿器科・産婦人科・眼科の講義を行い、おかげさまで多くの皆さんからご好評をいただいております。

第13回は、10月13日に、奥山宏透析センター長による「透析って何しているの?」をテーマに開催しました。今回も160名を超えるご参加をいただき、会場に入りきらないほどの大盛況となりました。

参加者の方々から、「先生の話が直接聞けてうれしい」「すごく勉強になる」といったお言葉をたくさんいただいております。

今後も地域の皆さんと顔の見える連携が深められるよう、この研修会を定期的に開催していくたいと思います。



### 編集 後記

2020年に東京でオリンピックが開催されると決まってから、まだ先のことだと思っていたら、あっという間にリオオリンピックも終わり、我々がもてなす側になる日が近い。

21世紀になって15年ほどの間、猫型ロボットのドラえもんは声変わりをしたものの、現実の今をどう思っているのだろう。(ちなみに、ドラえもんは22世紀から来たことに変わっているらしいのですが・・・。)

現在、自動運転が可能な車が開発され、市販に向けて準備中である。プロ棋士に勝つロボットがいる。

掃除してくれるロボット、園児の健康管理を助けてくれるロボット、介護を補助してくれるロボット、人が入れない場所に立ち向かう災害ロボットもいる。かつて近未来と言われた時代に追いついていることは確かではないだろうか。

人間は生活が便利になることを常に求めている。しかし、それだけではない。人工知能を借りることであらゆる可能性が広がり、安全性アップにもつながっているはずだと思う。

私は、あさのちゃんはどうだろう。ロボットではない。むしろ出来ないにとのほうが多い。やはり笑顔を振り撒き、癒しを与えることが任務なのだ。10月30日の病院祭ではハッピを身にまとっておもてなしをしてみましたが、いかがでしたでしょうか。来年も、患者さんはもちろん、地域の皆さんや職員の皆さんに元気を与える仕事を見つけて頑張っていきます!



#### 問い合わせ先

広報誌に関する質問・投稿・ご意見などは広報室へお願いいたします。

TEL 076-252-2101(代) メールアドレス : [kouhou-1204@asanogawa-gh.or.jp](mailto:kouhou-1204@asanogawa-gh.or.jp)